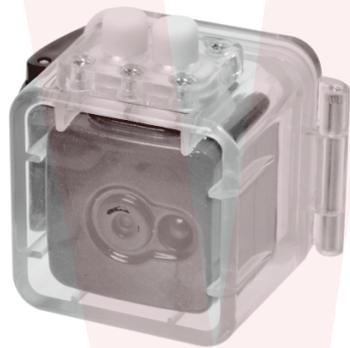


指でつまめる防犯サイコロカメラ 防水ケース付き CUBCAMST

取扱説明書
Version 1.2 a



保証期間： 6ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

メールアドレス: **support@thanko.jp**

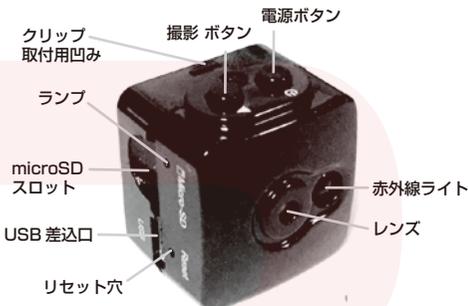
仕様

サイズ	幅25×奥行20.6×高さ27.5(mm)
重量	本体:12g
電源	バッテリー充電式:USBより給電(DC 5V/1A) 充電しながら使用可
バッテリー	リチウムポリマー 700mAh
充電時間	約105分
連続動作時間	通常時:約65分(撮影環境により変動します) 赤外線ライト使用時:約15~20分
記録ファイル	▼動画 形式:AVI/コーデック:Motion-JPG/解像度:1280×720 フレームレート:30fps/容量:1ファイル5分 約750MB 長さ:連続撮影時、最大5分ごとの動画ファイルを生成 動作検知モード時、最大3分ごとの動画ファイルを生成 ▼写真 形式:JPG/解像度:1280×720
対応記録メディア	microSDカード~32GB(別売)
画角	72°
機能	・明暗判別自動赤外線ライト照射(ライト1個) ・動作検知自動録画機能
防水性能	防水ケース使用時:水深10m 8時間まで ※メーカー独自テスト結果
内容品	本体、USBケーブル(長さ82.5cm)、クリップマウント、マグネットスタンド、microSD-USB変換アダプタ、リセットピン、防水ケース、ハンドルバーマウント、ストラップマウント、日本語取扱説明書

⚠️ ご注意

- 内容品に記載している以外の物は付属しません。
- 本体自体に防水機能はありません。防水ケースをご使用ください。
- 本製品をご利用において生じるデータの破損/故障は、補償の対象外となります。
- 分解しないでください。
- 落下した強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/気圧などで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届くところを保管、使用しないでください。
- 異常を感知した場合は、すぐに使用を中止し弊社サポートまでご連絡下さい。
- 仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

各部名称



クリップマウント・スタンドの取り付け方



▶クリップマウント
クリップの3つのツメを本体の凹みに合せてはめ込み固定します。

▶マグネットスタンド
先端部分をクリップで挟んで固定します。スタンド部分は、磁石が入っています。ネジ穴2つがあるのでネジで固定や、粘着テープで固定するなどお好みの設置方法をお試しください。

● 充電する



左図のように本体USB差込口に付属のUSBケーブルを繋ぎ、反対側の端子をパソコンやUSB-ACアダプター(別売)などに接続してください。

充電中:ランプが黄色く点灯
充電完了:ランプが消灯(充電時間:約105分)

● 電源を入れる

本体上部の電源ボタンを2秒ほど長押しします。青くランプが点灯して、電源が入ります。

青点灯:スタンバイ状態

※青点灯しない場合は、microSDカードのフォーマット、または別のカードでお試しください。

電源を切る時は撮影を停止してから、電源ボタンを2秒ほど長押ししてください。

ランプが消え、電源が切れます。

バッテリーが少ない時、電源が一度入っても、青ランプが点滅したあと消えて、自動で電源がOFFになります。

● 充電しながら撮影する

モバイルバッテリー(別売)やUSB-ACアダプターから充電しながらの撮影が可能です。(パソコンでは同期してしまうため行えません。)

ただし、防水ケースを利用する場合は、充電しながら撮影することはできません。

● 動画を撮影する

電源入った状態で、撮影ボタンを約2秒間押しします。青ランプが3回点滅したのち消えると、録画スタートです。

動画ファイルは、5分ごとに1ファイルずつ生成されます。microSDカード容量が少なくなると自動的に古いファイルを削除し、ファイルを上書きします。

(デフォルトは上書きON設定、OFF設定にすることも可。)

録画を停止したい時は再度撮影ボタンを押してください。

● 静止画を撮影する

電源が入った状態で、撮影ボタンを短く1回押しします。押しすと同時にシャッターが切られます。青ランプが1回点滅して保存されます。

● 赤外線ライトを使う

手動設定はできません。明るさを自動で判定して、赤外線ライト照射を行います。

この明るさ自動判定は、録画する1ファイルごとに行うため、録画中に暗くなっても、判定するのみで照射は行いません。次の生成される録画ファイルのときに、赤外線ライトが照射されます。

● microSDカードを挿入する



電源を切った状態で、左図のようにmicroSDスロットにmicroSDカードを差し込みます。カードの向きは印刷面がレンズとは逆になります。奥までしっかり差し込んでください。

取り出す時は本体のくぼみに指を合わせて、カードの端を引き寄せるように取り出してください。

microSDカード未挿入で電源を入れた場合やmicroSDカードエラーの場合、自動的に電源がOFFになります。

● 防水ケースを使う



※ご使用前にパッキン(白い部分)は、経年劣化することが考えられます。ご使用時には、劣化、砂やホコリがパッキンに付着していないかご確認のうえ、ご使用ください。

- ①防水ケースの留め具を矢印の方向にひき外します。
- ②カメラを入れます。
- ③留め具のフックを防水ケースの蓋に引っかけて矢印の方向へ押し、ロックします。

● 防水ケース用マウントを使う



防水ケースには、ハンドルパーマウントと、ストラップマウントが付けられます。

防水ケース背面にマウントのロックアタッチメントを「カチッ」とするまで奥まで差し込んで、取り付けます。

※ストラップマウントには、ストラップ（ベルト）は付属していません。ご用意ください。

● 動作検知を使って撮影する

◆動作検知モードONにする
電源が入った状態で、電源ボタンを短く1回押します。赤ランプが点滅したあと、消灯して、動作検知モードONになります。

動作検知モードONにして3分間録画した後、映像に変化がなければ2分後、録画を停止して、待機状態になります。待機状態時、赤ランプが点灯します。

動作を検知すると、再度自動で録画を開始します。

常に動作検知が反応して、録画が続いた場合、動画ファイルは、最大3分ごと生成されます。

◆動作検知モードOFFにする
一度撮影ボタンを押してから、電源ボタンを長押しして、電源を切ってください。

● 動作が不安定な時は…

リセット穴にリセットピンを差し込んで、リセットボタンを押してください。

● 充電・撮影時の発熱について

長時間、充電や撮影を行うと本体が高温になります。(25度の部屋で30度以上)
仕様の範囲内の温度となり問題はございません。
直接手で持つて使用する場合はご注意ください。

● 撮影したデータをコピーする

本体をUSBケーブルでパソコンと接続します。
本体の電源を入れます。
または、microSDを取り出し、microSD-USB変換アダプタを使い、パソコンにさします。

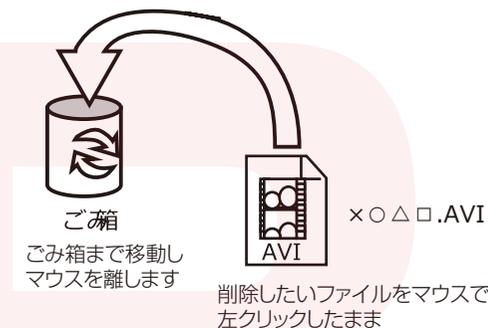
パソコン上で、microSDがUSBドライブとして認識されます。
ドライブ内の動画ファイル、写真ファイルをパソコンに保存してください。

○Windows8の場合
アプリ一覧→PCをクリックします。
「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。
○Windows10の場合
メニュー→エクスプローラー→PCをクリックします。
「USBドライブ」をダブルクリックします。

○下記のフォルダ内に各データが保存されています。
「リムーバブルディスク」内の「VIDEO」フォルダに動画ファイルが「PHOTO」のファイルに静止画ファイルが保存されます。
MOV1001(.AVI)、MOV1002(.AVI)と連番で保存されていきます。
撮影したデータが表示されますので、ダブルクリックすると再生されます。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、
撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

■フォーマット方法(microSDの初期化)

読み込まれた「USBドライブ」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USBドライブ」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

● 年月日時 設定

動画内、左上に表示される年月日時の設定をおこないます。表示は、消せません。

▼設定方法
本体にmicroSDを入れ、パソコンに接続します。
本体の電源をONにします。

読み込まれたmicroSDの中にある「SETTIME.TXT」をひらきます。

下記詳細に従って書き換え、上書き保存してください。

年 月 日 時 分 秒
2017-01-01,00:00:00

↑
以下すべて半角で
YES

↑上書き設定(詳細は左記)

パソコンから本体を外して下さい。
次回撮影時より、設定した年月日時が表示されます。

※保存したあとでも、もう一度「SETTIME.TXT」をひらくと上記初期数値にもどります。

● 上書き 設定

microSDカード容量が少なくなった場合、録画し続けるか、中止するか選択することができます。

- (1)録画を続ける
自動的に古いファイルを削除し、ファイルを上書きする。
- (2)録画を中止する
上書きをせず、録画を中止します。

▼設定方法
本体にmicroSDを入れ、電源をONにします。
電源をOFFにして、microSDを取り出します。
本体をパソコンに接続します。

読み込まれたmicroSDの中にある「SETTIME.TXT」をひらきます。

年月日時の下にある「YES」「NO」どちらか書き換え、上書き保存してください。

2017-01-01,00:00:00
YES

YES:上書きして録画を続ける
NO:上書きしないで録画を中止する

パソコンから本体を外して下さい。
次回撮影時より、設定した内容になります。

● 動画が正常に再生されない場合

撮影した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。

弊社ではCodecのインストール不要な、GOM Playerでの再生を推奨しております。

正常に再生されない場合は「GOM Player」(無料)をインストールして動画の再生をご確認ください。

<http://www.gomplayer.jp/player/>

※GOM Playerの使用方法などは弊社のサポート外となります。
再生方法など詳しい使用方法ご案内しておりませんので、検索などをご確認ください。